A 試合会場レポート

試合番号 **114**　開催日 **2018/11/03**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **堺市金岡公園体育館**

観客数:1500	開始時刻:16:00	終了時刻:18:10	試合時間:2:10	主審:戸川　太輔	副審:中山　健

堺ブレイザーズ

監督　：　真保　綱一郎
コーチ　：　坂梨　朋彦

通算　：　**1** 勝 **2** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**3**

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：**0** 勝 **3** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**0**

3	**23**	第1セット【0:28】	**25**	**1**
	25	第2セット【0:31】	**22**	
	25	第3セット【0:28】	**21**	
	25	第4セット【0:27】	**22**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ　【 】内はセット時間　ﾎﾟｲﾝﾄ
3　（）内は交代選手　**0**

<監督コメント>

最初に、ホームで勝ち点３が取れたことを非常に嬉しく思います。
今日は精神的に非常に厳しい試合でしたが、第２セット以降は落ち着いた試合運びができました。
その中で外国人選手のジョルジェフに頼らずチーム全員でバランスよく点数を取ることができたことは、次につながるプラス要因であったと思います。
まだまだ成長できるチームだと思うので、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

23	出来田(内藤)	千々木(小池)	第1セット	栗山(小田嶋)	手塚(野瀬)	**25**
	佐川	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ		手原	長友	
	高野	竹元(松本)		ﾃﾞﾛｯｺ	井上(玉宅)	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

25	千々木(小池)	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ	第2セット	栗山(小田嶋)	手塚(野瀬)	**22**
	出来田	竹元(松本)		手原	長友	
	佐川	高野		ﾃﾞﾛｯｺ	井上(玉宅)	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

25	竹元	高野	第3セット	手原	栗山	**21**
	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ	佐川		ﾃﾞﾛｯｺ	手塚(野瀬)	
	千々木(小池)	出来田		井上(玉宅)	長友(佐藤)	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

25	千々木(小池)	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ	第4セット	ﾃﾞﾛｯｺ	手原	**22**
	出来田(内藤)	竹元		井上	栗山(玉宅)	
	佐川(宮原)	高野		長友	佐藤(野瀬)	

リベロ: 山本　リベロ: 橘

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

本日はご来場いただき有難うございます。
堺は先週よりチーム状況が良くなっていました。
私たちは相手と同じレベルを保つためにベストを尽くし、納得できるバレーができていたと思います。
堺のサーブでプレッシャーを受け、多彩な攻撃が展開できず厳しい試合となりました。

<要約レポート>

堺ブレイザーズがホームの大声援を受け、今シーズン初勝利をあげた。
第１セット、**FC**東京が序盤からサーブで攻め得点を重ねた。堺は粘り強いレシーブで対抗したが、**FC**東京が長友、手塚の活躍で先取した。
第２セットは堺が千々木の強烈なサーブで一気に流れを引き寄せ、点差を広げた。**FC**東京は栗山のブロック、速攻で点差を縮めたが、序盤のリードを守った堺がセットカウント１－１のタイに戻した。
第３セット、勢いに乗った堺の攻撃が決まりあっさりと連取した。
第４セット、後のない**FC**東京は手塚から佐藤に代えて流れを変えようとした。**FC**東京は佐藤、デロッコ、堺はジョルジェフ、千々木に攻撃を集め、一進一退の攻防が終盤まで続いた。堺はリリーフサーバーの内藤がサービスエースを決め、流れを呼び込み勝利した。

作成者 ： 沢田　元

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。